

神が戦う

シリーズ～旧約聖書入門～

2012/4/15

カナンへの偵察隊

- **イスラエル人はモーセに率いられてエジプトを脱出し、一路カナンの地へ向かった**
 - ▣ 途中、シナイ山で主なる神から「律法」を賜った
 - ▣ 荒れ野の旅路で、主を中心とし、主を畏れ、主に導かれ、主から与えられることを学んだ
- **「パランの荒れ野」からカナンの地を探るために偵察隊を派遣した[民数記13章～]**
 - ▣ 各部族から一人ずつ、計12人が遣わされた
 - ▣ 偵察隊は、「一房のブドウを棒に下げ、2人で担いで」帰ってきた

イスラエル人が
旅した荒れ野



モーセが律法を
賜ったシナイ山



エジプト

偵察隊 派遣場所

シナイ山

海岸近くのエジプトのとりでは、
イスラエル人のカナンへの直接の
経路をさえ切った。

ロシェンの地でイスラエル人は
苦役の下に住んだ。

紅海(兼の海)横断が行われ
たと考えられる場所。

イスラエル人は荒野を一世代の
間放浪した。正確な経路は不明。

アマレク人(イスラエルの
敵)は、遊牧民として、カ
ナンとシナイ山の間を放
浪した。

バランの
荒野



偵察隊の報告

- 偵察隊は、「その土地の住民は強く、町という町は城壁に囲まれ、大層大きい」ので、「あの民に向かって上って行くのは不可能だ」と報告した
 - ▣ 民は、モーセに不平を言い、「さあ、一人の頭を立てて、エジプトへ帰ろう」と互いに言い合った
- ヨシュアとカレブは「もし、我々が主の御心に適うなら、主は我々をあの土地に導き入れ」て下さるだろう、と言った
 - ▣ 民は彼らを石で撃ち殺せ、と叫んだ!

再び荒れ野へ

- 主は民の姿に怒り、彼らを滅ぼして、モーセから新しい民族を作ろう、と言われた
 - ▣ モーセは、今民を滅ぼしたら、主御自身が周囲の民の笑いものになる、と言った
- 主は思い直されたが、20歳以上の者は誰一人、約束の地に入ることはできない、と言われた
 - ▣ ヨシュアとカレブは別
- 偵察に行っていた期間(40日)に応じて、40年間荒れ野をさまようことになった

再偵察

- **荒れ野を40年間さまよい,最初の偵察の時20歳以上だった人は皆死に絶えた**
 - ▣ モーセもカナンの地に足を踏み入れることなく死んだ
 - ▣ ヨシュアが後継者となった
- **ヨルダン川を渡る**
 - ▣ 契約の「箱を担ぐ祭司たちの足が水際に浸ると」,ヨルダン川の水は干上がった
- **ヨシュアはエリコに2人の斥候を送った**
 - ▣ エリコの人々はイスラエル人を恐れ,震え上がっていた



エリコ(オアシスの町)



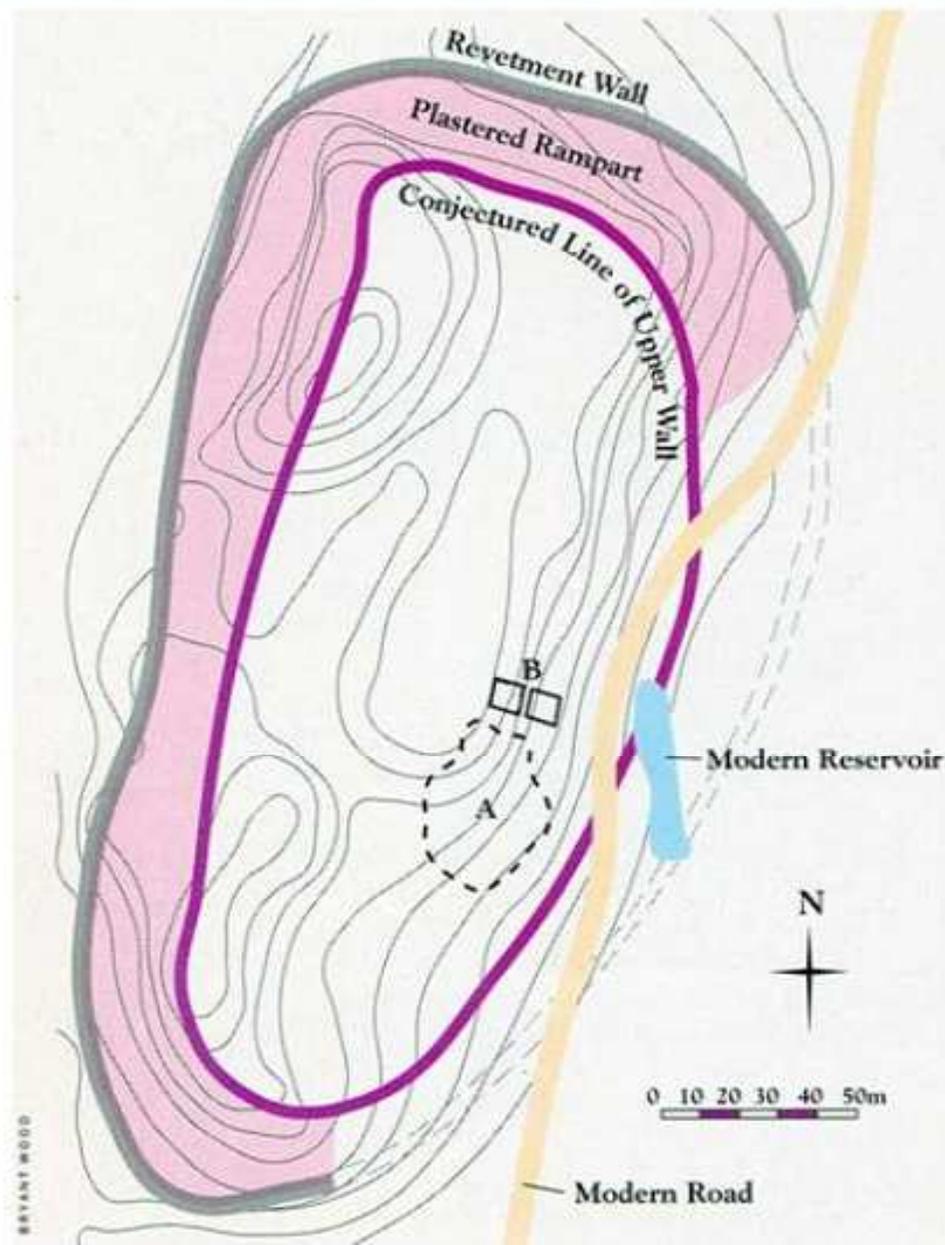
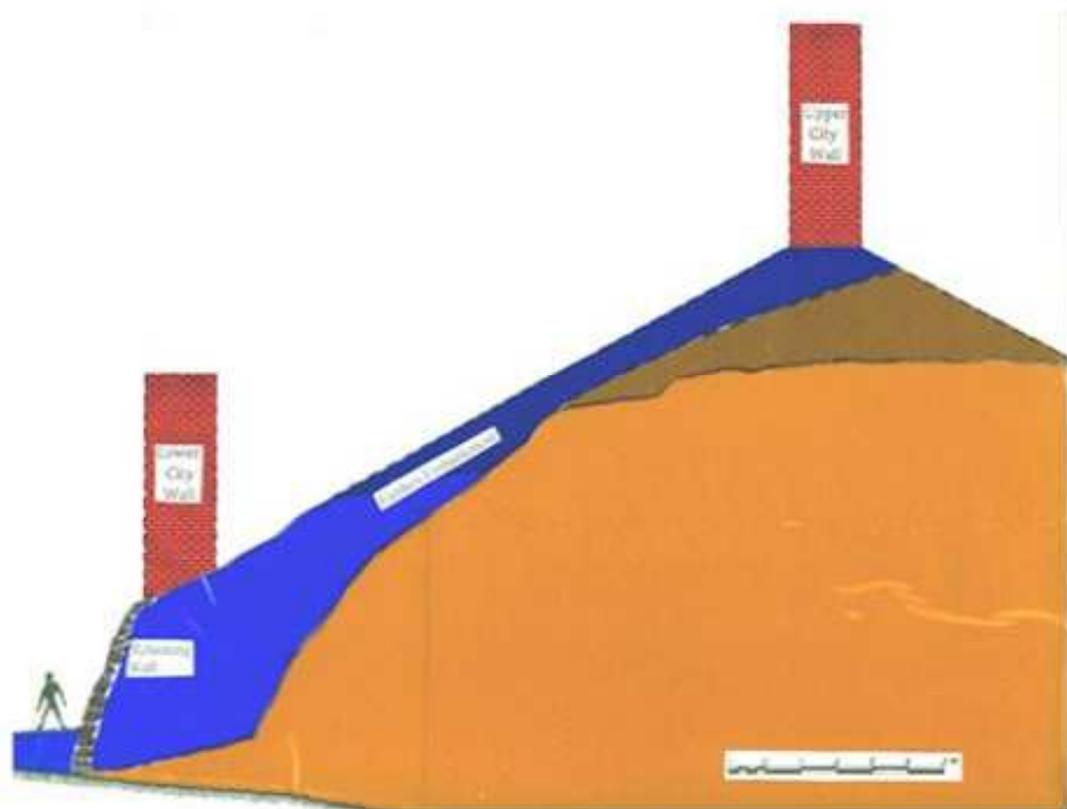
主が示された特別な戦法

「あなたたち兵士は皆、町の周りを回りなさい。町を一周し、それを六日間続けなさい。七人の祭司は、それぞれ雄羊の角笛を携えて神の箱を先導しなさい。七日目には、町を七周し、祭司たちは角笛を吹き鳴らしなさい。彼らが雄羊の角笛を長く吹き鳴らし、その音があなたたちの耳に達したら、民は皆、鬨の声をあげなさい。町の城壁は崩れ落ちるから、民は、それぞれ、その場所から突入しなさい。」

＜ヨシュア記6:3-5＞

考古学が証明したエリコの陥落！

- エリコは丘だった
- エリコの城壁は2重だった

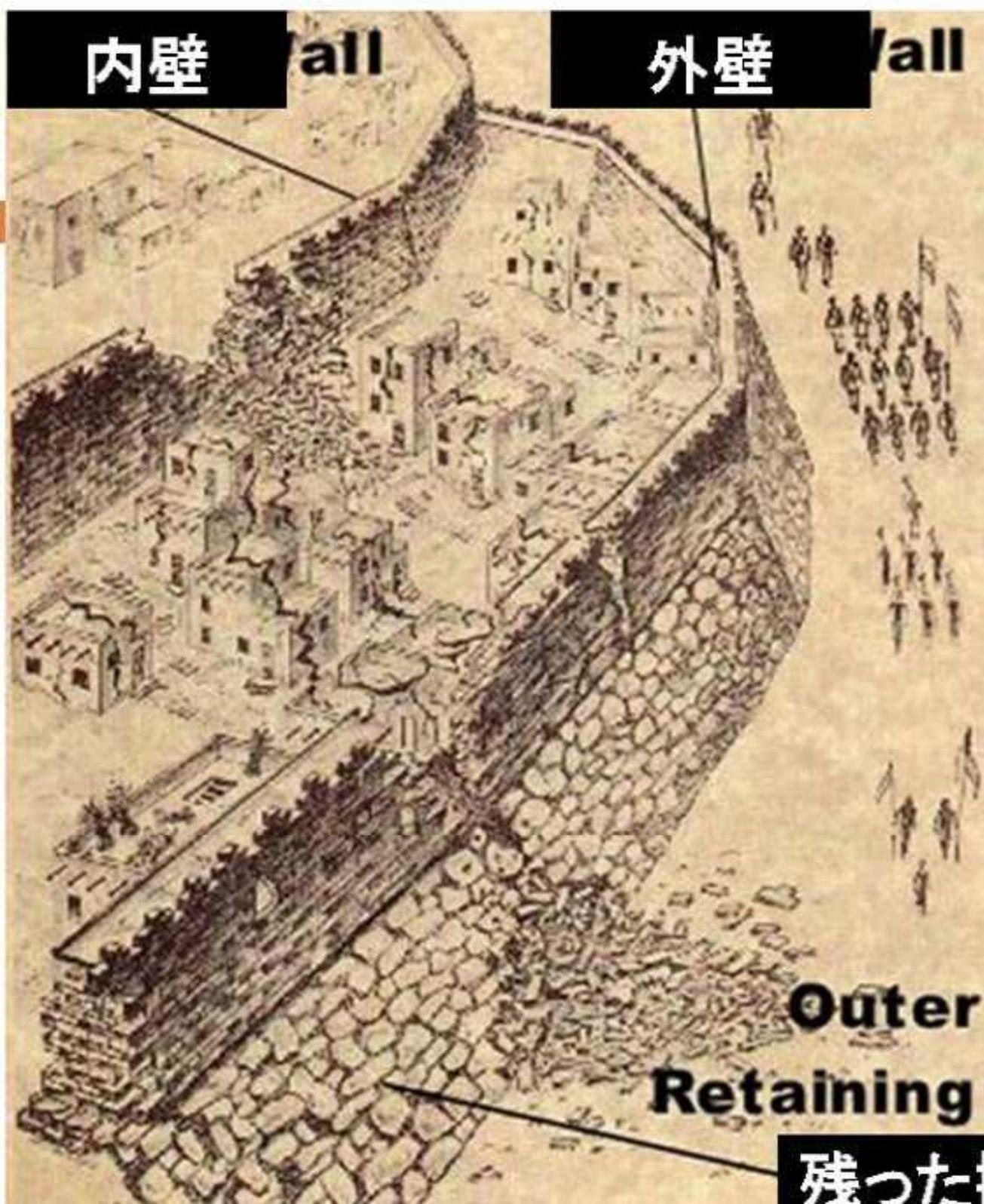


内壁

Wall

外壁

Wall



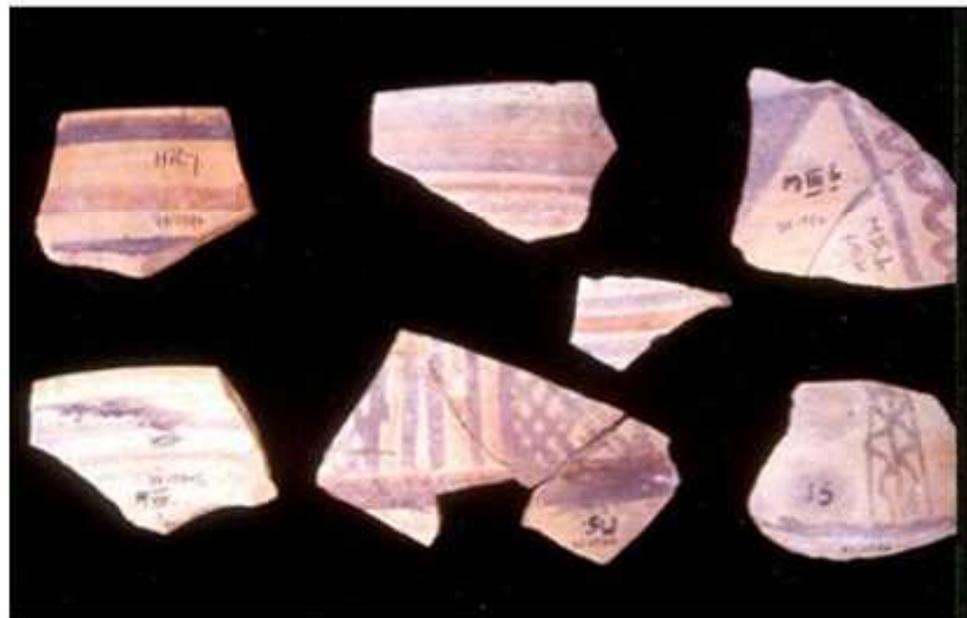
Outer Retaining

残った擁壁(石)



更なる証拠

穀物で満ちたままの瓶
籠城せず建物が崩れた!



発見された土器のかけら
ヨシュアらがエリコを征服した
年代と一致する

神が戦う!

- エリコの城壁は確かに何らかの大きな力で一度に破壊された
- この戦法は「**神が戦う**」ことを民に教えた
 - ▣ 7人の**祭司**が角笛を携えて先導する
 - ▣ 「**契約の箱**」が隊列の先頭に行く
 - ▣ 7人・7日・7回:「**7**」は神の業を意味する**完全数**
 - ▣ 神は、イスラエル人がこれからカナンの地を征服する(多くの戦いが待っている)に当たり、**戦いにおいて最も大切なことを教えられた**

ヨシュア記6章20節

- 「角笛が鳴り渡ると、民は鬨の声をあげた。民が角笛の音を聞いて、一斉に鬨の声をあげると、城壁が崩れ落ち、民はそれぞれ、その場から町に突入し、この町を占領した。」
- どうてい勝ち目のない戦い(試練)であっても、角笛(賛美)と契約の箱(聖書)を手に進んでいくのなら、神が戦って下さる!